

### 上川口小でデザイン思考力育成事業

10月中旬から12月初旬にかけて、上川口小学校5、6年生計14名を対象に「デザイン思考力育成のための研究授業」が行われました。

同授業では、デザイナーの梅原真<sup>まこと</sup>さんを招き、「もちごめデザイン」をテーマに、上川口マルシェで販売するもち米のパッケージや売り場、売り方のデザインを考えました。11月26日(土)に行われた上川口マルシェ当日には、「うまくてもちゴメン」と名付けたもち米が販売されました。



上川口マルシェ後の授業の様子

「梅原さんと一緒に授業をして、デザインをすることは難しいと感じた。本番の日は不安だったけど、たくさんの方が買ってくれて、完売できて嬉しかった」と話しました。



実際に販売されたもち米

### 南郷小でICT公開授業

11月25日(金)、南郷小学校でICTを活用した学習の公開授業が高知県教育研究所秋季連絡協議会に向けて行われました。

同校は、令和2年度からタブレット端末を活用した学習に取り組みしており、児童自身が端末を活用して考えを共有しながら授業を行っています。また、新型コロナウイルス感染症対策で登校できない児童とリモートでつなぎ、対面とオンラインの2つの方法で授業を行っています。

タブレット端末を使いこなす児童の様子に、見学者は、「児童みんながタブレットの扱いに慣れていてすごい」、「教師と児童と相互で授業をしていて印象的だった」などと話しました。



コマーシャルを作成する児童

総合的な学習の時間で、ラッキョウのコマーシャルの作成をしていた4年生の岩田吉平<sup>きつひら</sup>さんは、「自分で気づけなかった工夫のしかたがわかって良かった。黒潮町のラッキョウのことをみんなに知ってもらいたい」と話しました。

### 企業版ふるさと納税寄附金贈呈式

11月18日(金)、四国情報管理センター(株)から企業版ふるさと納税(※)の寄附をいただき、役場本庁で「企業版ふるさと納税寄附金贈呈式」が行われました。

同社の中城<sup>なかつま</sup>一代表取締役社長は、「来年、弊社は創立50周年を迎える。黒潮町には合併前から大方・佐賀の両地域ともはずっとお世話になっている。感謝の気持ちの一部として、地域の事業に役立ててもらえれば」と話しました。

寄附をいただいた企業版ふるさと納税は、「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」の取組に活用されます。

※自治体が行き組む地方創生事業に企業が寄附をした場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みのこと。



中城社長(左)と松本町長(右)

### 南郷小が学校安全分野で文部科学大臣賞を受賞

南郷小学校が、学校保健・学校安全の功労者に対する文部科学大臣賞の学校安全部門において、文部科学大臣賞を受賞しました。

同賞は、学校保健および学校安全の普及と向上に尽力し多大な成果をあげた個人、学校および団体を表彰するもの。町内小中学校の安全教育のモデル校として、交通安全、生活安全、防災安全の3つの安全分野を踏まえた安全教育や地域と協働した取組が評価され、今回の受賞に至りました。

同小の坂本恭美<sup>きよみ</sup>子校長は、「子どもの命を守ることを地域と協働し、総がかりで行っている。このまま学校安全の意識が全町に広がってほしい」と話しました。



南郷小学校の先生方

このまま学校安全の意識が全町に広がってほしい」と話しました。